



香 風



令和 8 年
6 月 1 0 日 第 3 号
編集責任 校長 古川志乃

我夢写空

[南中学校 学校教育目標]

「郷土を愛し、確かな学力を身につけ、未来を切り拓こうとする子どもの育成」

[中期的な教育目標]

- ① 一人ひとりが主体性をもち、学び合い高め合う生徒の育成
- ② 自他を尊重し、仲間と共に粘り強く取り組む生徒の育成

[本年度の重点目標]：

「目標に向かって、共に励まし合い、伸ばし合う生徒の育成～繋ぐ！共に創る！～」

本年度最初の定期考査（中間考査）が、11日（木）～12日（金）に行われます。1年生にとっては、初めての定期考査です。自分自身で立てた計画に沿って、テスト勉強は順調に進んでいるでしょうか？ 年度初めの各教科オリエンテーションで聞いていると思いますが、自分の評価（学期末にもらう通知表）に大きく影響する定期考査です。日々の授業で学習したことが、どれだけ定着しているかを図る大切なテストです。

一人ひとりの目標に向かって、最後まであきらめずに、粘り強く頑張っていきましょう！「やればできる!!」



南中が熱くなった素晴らしい体育会！ 5月16日（土）



5月16日（土）、澄み切った青空の下、八女市立南中学校体育会を開催しました。赤・青・黄の3ブロックで競い合いましたが、8日間の短い練習期間、それぞれのブロック長や学年リーダー、そして生徒会役員を中心に団結し、互いに協力しながら完全燃焼した体育会でした。令和8年度南中学校体育会スローガン「我夢写空（がむしゃら）」を達成すべく、リーダーが知恵を出し合い、仲間を信じ合い、がむしゃらに突き進んできました。本当に輝いていました。カッコ良かったです。

体育会を通して学んだことを、これからの学校生活に活かしていきましょう！

【リーダー生徒の感想より】

※ 紙面の関係で、各ブロックリーダーの代表（一人ずつ）の感想を紹介します。

去年よりも一つのブロックの人数が少なく、それにまとまりもなく、何かしらまらない感じがあったけど、各ブロックのリーダーが毎日のように目標や練習計画を立ててくれて、熱い思いでみんなを引っ張ってってくれて、本当にすごい体育会になったと思います。しかし、その裏では、先生、保護者、地域の方々の支えがあったからこそ、体育会を成功させることができたと思うので、感謝したいです。



（体育会実行委員長 3年 さん）

ブロック長をして、大変だったこと、不安だったこと、たくさんあったけど、最後はよい形で終わってよかった。みんなをまとめることは一人の力では無理だということが、リーダーをしてわかった。みんなで心を合わせて、声を出したり、みんなで走ったりするのは、すごく楽しかった。自分、お疲れ様。



（黄ブロック長 3年 さん）

最初は声も出てなくてまとまるかが不安だったけど、少しずつ団結していったからよかった。「優勝」はできなかったけど、団結して、ここまでやってこれたからこそ、体育会が盛り上がり、最高の思い出の1ページになってよかった。最後の体育会、ちょ～楽しかったし、みんなでまとまれたから、この調子で次の行事に一番をとる！

（青ブロック長 3年 さん）

ブロック長という立場に立ち、最初声を出すことさえ、まともにできなくて、不安でしかない赤ブロックでした。でも、日々練習し、キツイ時も苦しい時も助け合い、頑張ったから優勝できたと思います。最高で、最強の赤ブロックを作ることができて、本当に幸せな体育会でした。ブロック長をやって、とてもよい思い出になりました。

（赤ブロック長 3年 さん）



【1年生の感想より】

入学してから一か月しか経っていないのに、リーダーをやって、何をどう注意したらいいかわからなくて、悩んだ時、友達や2・3年生のリーダーに声をかけていただき、とてもうれしかったです。結果は残念だったけど、全力で楽しんで、全力で声出して、応援して・・・こんなに一つのことに夢中になったのは初めてで、最高です。これからも、いろんな場面で協力していきたいです。

自転車マナー教室(全学年) 5月22日(金)

今年2月、校区内でも乗用車と自転車による死亡事故が発生しています。また、本年度から自転車の交通反則通告制度(青切符)が導入されたにも関わらず、本校生徒の自転車のマナーが悪いと問題になっていたこともあり、5月22日(金)、八女警察署交通係の さん、 さん、青少年補導員の さんをお招きして、「自転車マナー教室」を開催しました。

交通事故の情勢を知るとともに、自転車の交通ルールを再確認する良い機会となりました。交通事故は年々減少しているにも関わらず、自転車事故は増加しているそうです。だからこそ、尊い命を守るためにも、青切符制度は導入されたのでしょう。道路はみんなが安心・安全に使える所。一人ひとりが交通ルールを守り、自分の命も相手の命も大切にしていきましょう。



規範意識教室(1年生) 5月25日(月)

「メディアとの付き合い方」と題して、南筑後教育事務所社会教育室主任社会教育主事 先生にご講話いただきました。

これまでに、スマホ等を使う中で、「ドキッとしたことはありませんか?」という問いから始まった講話。世の中で起きている事件等は様々ですが、スマホ等に関する内容の被害生徒の67%は中学生だそうです。加害者になるケースも少なくないとのこと。なぜ?・・・今の中学生は、①すぐに信じる(相手を疑わない)②想像力に欠ける(どうなるか先を見通せない、よく考えずに行動する)③スマホの利用時間が長い・・・という理由から。

八女市の小中学校では川での遊泳を禁止しています!
先日、市内の川で、遊泳中に死亡事故も起きています。自分の生命は自分で守りましょう!!



八女地区陸上大会 6月4日(木)

※敬称略

【八女地区陸上大会】久留米陸上競技場にて

男子1年 100m 6位	2年 100m 6位
3年 100m 8位	
男子 200m 8位	(3年) 男子1年 1500m 7位
男子 2年 1500m 1位	、4位
男子3000m 4位	(3年)
男子 100mH 2位	(2年)、5位 (2年)
男子低学年4×100mリレー 5位(	、 、 、)
男子共通4×100mリレー 5位(	、 、 、)
男子走幅跳 2位	(3年)
女子3年100m 8位	女子1500m 1位 (2年)
女子3年 800m 6位	
女子走幅跳 3位	(3年)、7位 (3年)
女子低学年4×100m リレー 7位(	、 、 、)
女子共通 4×100m リレー 6位(	、 、 、)

福岡県 PTA 連合会スマホ宣言

- ・スマホ等を持たせた以上、管理と責任は保護者が負います。
- ・スマホ等の上手な使い方を大人が学びます。
- ・家庭内での対話や団らんを優先します。

快挙!

さんのタイム(4分28秒4)は、44年ぶりの新記録!



「アンネのバラ」とは?

第2次世界大戦中にナチスの強制収容所に送られ、15歳で命を落としたユダヤ人のアンネ・フランクゆかりのバラ。大戦後、アンネの父親オットーさんと出会ったベルギーの園芸家が、バラが大好きだったアンネにちなみ、1960年発表した品種。日本にも贈られ、「愛と平和のシンボル」として広まりました。

2002年、久留米市出身で東京在住の弁護士、中山武敏さんから4本のバラが贈られ、株分けされました(現在、石橋文化センターで育成している)。この株を八女市同研の会員が譲り受け、挿し木で増やしてこられたのですが、その一つを「平和学習の教材」として、八女市内の小中学校に届けていただいています。

このバラは、つぼみの時は赤、開花後に黄金色、サーモンピンク、そして黄へと変わっていく特徴があります。これは、もし生き延びる事ができたなら、多くの可能性を秘めていたアンネを表していると言われています。

生徒昇降口に展示している「アンネのバラ」の横には、アンネ・フランクに関する書籍も置いています。是非、読んで、「当たり前の日常の尊さ」「平和の価値」「偏見と差別の恐ろしさ」等・・・を感じ、私達が何を大切にすべきか考えていしましょう。

「アンネのバラ」が南中へやってきた!!

